



UN World Conference on  
Disaster Risk Reduction  
2015 Sendai Japan

# 第3回国連防災世界会議 パブリックフォーラム

# 女性の力で 変革を

— 男女共同参画と災害リスク削減 —



**日時** 2015年3月18日(水)  
13時15分～15時45分

**場所** エルパーク仙台 6階ギャラリーホール  
仙台市青葉区一番町4-11-1  
141ビル(仙台三越定禅寺通り館)

講演者

堂本暁子(日本、JWNDRR)

シェリル・アンダーソン(米国、ハワイ大学)

モリーン・フォードム(英国、ノーザンブリア大学)

池田恵子(日本、静岡大学)



صندوق الصداقة القطري  
QATAR FRIENDSHIP FUND  
カタール フレンド基金

<http://www.qatarfriendshipfund.org/>

**主 催**

男女共同参画と災害・復興ネットワーク(JWNDRR)  
公益財団法人日本女性学習財団(JAWE)

# プログラム

(日英同時通訳・手話通訳有り)

## ■第1部(13:15～14:50)

【基調提案】女性力で変革を～3.11 から4年 今、提案したいこと  
堂本暁子(男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表)

【事例発表】災害に負けない地域の力、私たちの力

【基調講演】安全でレジリエントな地域社会をめざして

◆トレーニング計画～その内容と実践～

シェリル・アンダーソン(ハワイ大学)

◆ジェンダー視点に立った評価指標の構築

モリーン・フォードム(ノーザンブリア大学)

コメンテーター:池田恵子(静岡大学)

## ■第2部(15:00～15:45)

【リレートーク】これからの私たちにできること

### パブリックフォーラムの趣旨

災害に強い(レジリエントな)社会を実現するためには、意思決定の場に女性が参画し、女性がリーダーとして防災に関与できるよう、トレーニングを実施することが重要です。このフォーラムでは、国際的に通用するトレーニングプログラムの実現のため、専門家をお招きし、議論を深めます。また、東日本大震災の被災三県からは、現地での取り組み事例を紹介していただきます。最後に、会場の皆さんからの意見を集約し、提言をまとめ、国連に提出します。

## 男女共同参画と災害・復興ネットワーク



代 表：堂本暁子  
副 代 表：原ひろ子  
事務局 長：大野曜

E-mail: saigai.gender@gmail.com URL: <http://jwndrr.org/>  
TEL&FAX 03-6435-6355 FAX: 043-239-7501

2011年3月11日の東日本大震災をきっかけに、私たちは全国各地の女性団体や個人と連携し、国内の復興や防災に関する法整備に対し、男女共同参画の視点から提言活動を続けてきました。その結果、復興基本法制定や災害対策基本法改正などに関して、いくつかの提言が盛り込まれました。国際的には第3回国連防災世界会議(WCDRRⅢ)で策定される新たな国際行動枠組に男女共同参画の視点が盛り込まれ、女性が意思決定の場に参画できるよう提言活動を続けてきました。また女性が防災・災害・復興に向けてリーダーとして活躍できるようトレーニングプログラムの構築を進めています。

## 公益財団法人日本女性学習財団

理事長：村松泰子

URL: <http://www.jawe2011.jp/>

女性の生涯学習・キャリア形成支援・次世代育成・子育て支援など男女共同参画社会の形成に貢献する事業を行っています。

旧堤防に若者が思いを描いたペイント(2014年8月仙台市沿岸部にて)

